

保護者・卒業生・地域のみなさまへ

2025年度前期 広島女学院大学 宗教強調週間

宗教強調週間は、現代社会のさまざまなできごとについて深く学び、生き方を考えることを目的に実施しています。

今年度前期は、本学院卒業生の小倉桂子さんを講師にお迎えすることとなりました。

保護者・卒業生や地域のみなさまにもご案内申し上げます。ご参加をお待ちしております。

*講師

被爆体験証言者・平和のためのヒロシマ通訳者グループ代表、本学院卒業生

*プログラム

おぐら けいこ
小倉 桂子さん

「キリスト教の時間」

5月20日(火) 13:00～13:45

「私もメソジストです」 マタイによる福音書6章25～34節

「特別講演会」

5月21日(水) 13:00～14:30

「ヒロシマを忘れない人々」 マタイによる福音書6章34節



*会場：広島女学院大学 ランバスホール 砂本記念講堂

*講師紹介

学生への
メッセージ

広島女学院大学の皆さまこんにちは。昨年12月10日に日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）のノーベル平和賞の授賞式に出席し、翌年の11月に関連のフォーラムに登壇する機会を得ましたので、オスロで撮った写真や動画を見ながらオスロの5日間を中心にご報告させていただきます。

- 20日(火)は、授賞式の前夜にあった「宗教を超えて世界平和のために共に祈る、エキュメニカル・ピースサービス」に参加した経験を中心にお話します。
- 21日(水)は、原爆投下から5年後の広島女学院中学の入学試験の日から、40年以上にわたり海外の人にヒロシマを語り続け、G7広島サミットを経てオスロに至るまでの私の人生を駆け足で、ときには念入りにお話させていただきます。

◆ なぜ広島女学院を目指したか

◆ 夫の死が世界の人々にヒロシマを語るスタートとなった

◆ G7ヒロシマ・サミット

◆ 戦後のヒロシマと広島女学院とキリスト教

◆ 世界の核被害者との出会い

◆ オスロで「ヒロシマ」に出会う

*事前申し込み：不要

来場者多数の場合は、遠隔教室での視聴となる場合があります。

開場は開始20分前とさせていただきます。

会場の詳細は本学のホームページ

(<https://www.hju.ac.jp/>) をご覧ください。

【お問い合わせ先】

広島女学院大学 宗教センター

〒732-0063 広島市東区牛田東4-13-1

E-mail : hjucac@gaines.hju.ac.jp

TEL : 082-228-0415 FAX : 082-225-0517

開室日：平日 8:30～17:00



広島女学院大学